

# やすらぎ

埼玉県精神保健福祉協会ニュース

&lt;第54号&gt;

平成25年12月

公益社団法人 埼玉県精神保健福祉協会

会長 山内 俊雄

&lt;事務局&gt;

埼玉県立精神保健福祉センター内

TEL/FAX 048-723-5331

<http://homepage3.nifty.com/kokoro-saitama/>

ご存知  
ですか？

## 精神障害者保健福祉手帳(写真つきに限ります) の呈示によりバス運賃の割引が受けられます！

埼玉県内の一部のバス会社にて、精神障害者保健福祉手帳(写真つき)の呈示により、バス運賃の割引が受けられます。毎日のバス運賃ですから、割引を受けられると助かります。そこで今回は、バス運賃の割引について特集します。

まずは、バス運賃の割引を受けるための基本について、Q&Aでご紹介します。

**Q** バス運賃の割引はどのようにすれば受けられるのですか？

**A** バスの運賃を支払う時に、精神障害者保健福祉手帳(写真つき)を運転手に見せて、本人確認を受けてください。

Suica や Pasma などのプリペイドカードにより、バス運賃を支払う場合には、運転手に手帳を呈示して割引を受けたいことを伝えてから、パネルにタッチをしてください。

**Q** 精神障害者保健福祉手帳に写真がついていません。どうすれば割引を受けられますか。

**A** バス運賃の割引を受けるためには、精神障害者保健福祉手帳(写真つき)が必要です。精神障害者保健福祉手帳(写真つき)の交付については、お住まいの市町村の手帳申請窓口にご相談ください。なお、手帳申請窓口は以下のホームページでも確認することができます。

埼玉県立精神保健福祉センターホームページ

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/sinsei-madoguchi.html>)

**Q** どのバス会社で、バス運賃の割引を受けることができますか。

**A** 本誌3ページに、割引を受けられるバス会社の一覧を掲載しています。市町村のコミュニティバスについては各市町村により異なりますので、直接市町村に確認するか、コミュニティバスの運転手にご相談ください。

ここでは、実際にバス運賃の割引を受けた方の体験談をご紹介します。

### Aさん(精神科に通院している30代女性)



今まで、薬を飲まなくなったり病気が再発したり、無理な仕事を続けて調子を崩して入院を繰り返すことがありました。通院先の先生やソーシャルワーカーさんに、仕事のことや将来のことを相談していました。

ワーカーさんが、精神障害者保健福祉手帳を持っていると、働く準備ができる作業所や家事のお手伝いをしてくれるホームヘルパーさんなど、いろんなサービスを利用する時に役に立つと教えてくれました。それだけでなく、携帯電話の基本料金が安くなったり、映画館や美術館やバスの運賃が割引になったりするとも聞きました。私は将来、作業所を利用して就職したいと思っていたので精神障害者保健福祉手帳を申請しました。精神障害者手帳を受給することができたので、今は手帳をいつもお財布の中に入れてあります。

この前、通院する為にバスに乗っていた時に、偶然バス代が割引になるところもあるというワーカーさんの話を思い出しました。おそろおそろ運転手さんに、バス代が割引になるかを聞いてみたところ、運賃を半額にしてくれました。精神障害者手帳が役に立ってよかったです。手帳を持っていて役に立つんだと初めて思いました。これからも、精神障害者手帳を利用していろんな所に外出してみたいと思います。



### Bさん(就労移行支援事業所と精神科に通う30代女性)

就労移行支援事業所と精神科に通うために、朝日バスと東武バスを利用しています。バス運賃の割引を受けると、どちらも半額の運賃で目的地まで行くことができます。精神障害者がバスに乗る時、障害者手帳を見せればバス運賃が安くなると聞いて、嬉しく思いました。半額になることで、交通費は大変助かっています。特に病院に行く時は、運賃が片道370円もかかるのですが、190円で済むから助かっています。

自動車の運転免許を取得しておらず、毎日の生活が不便な私にとって、バスはとても便利です。これからも、バス運賃の値下げを続けてください。

## <精神障害者保健福祉手帳の呈示により割引を受けられる路線バス会社 一覧>

朝日自動車(株) 048-978-5021 (担当:営業部)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	介助者として必要な人数(原則1人)に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
イーグルバス(株) 049-226-0141	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	1人に対し、運賃50%割引 ※介助者として適している方
茨城急行自動車(株) 048-992-0031	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
川越観光自動車(株) 0493-56-2001 (担当:営業部)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※介助者として適している方
(株)グローバル交通 048-972-5523 (担当:乗合事業部)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
国際興業グループ(株) 03-3273-1126 (担当:運輸事業部 業務課)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引
国際十王交通(株) 048-521-3560 (担当:営業部)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
(株)ジャパントローズ 048-993-1118 (担当:運行事業部)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引
西武バス(株) 西武観光バス(株) 04-2926-3530 (担当:運輸業務課)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※介護が必要という証明を提示したとき
大和観光自動車(株) 048-664-5151	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
東武バスウェスト(株) 048-667-6270 (担当:運輸統括部 業務課)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引
東武バスセントラル(株) 03-3856-7371 (担当:運輸統括部 業務課)	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引
マイスカイ交通(株) 048-950-7401 (担当:本社営業所)	本人	運賃50%割引、定期券の割引はなし
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
丸建自動車(株) 048-773-8005 (担当:乗合部)	本人	運賃50%割引、定期券の割引はなし
	介助者	原則1人に対し、運賃50%割引 ※要介助と認めた場合
メートー観光(株) 0489-82-0448	本人	運賃50%割引、定期券の割引はなし
	介助者	割引なし
(株)ライフバス 049-259-7566	本人	運賃50%割引、定期券30%割引
	介助者	割引なし

※割引を受けるためには、運賃支払いの際に精神障害者保健福祉手帳の写真による本人確認が必要になります。写真が貼付されていない精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳の再交付についてお住まいの市町村に御相談ください

※各市町村のコミュニティバスは、各市町村の規定によります。

## <第61回精神保健福祉全国大会について>

期日：平成25年10月25日（金）午前10時～午後4時

会場：青森県青森市民ホール

精神保健福祉全国大会は、精神保健関係者と一般の方がともに精神保健福祉に関する正しい知識を得、新たな精神保健福祉施策の推進を志向することを目的として、年に一度開催されているものです。今年は青森県にて「子どものこころの未来を考える」というテーマで開催されました。

大会では、まず前年度の開催地である宮崎県から「心をひらく鍵」が青森県に引き渡されました。

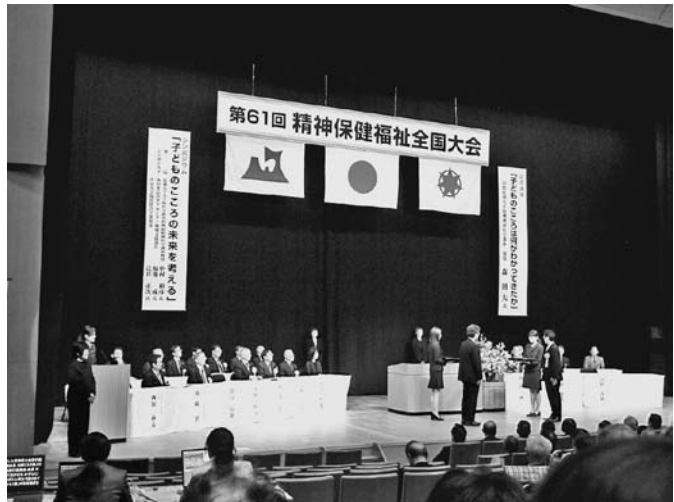
主催者からの挨拶を経て、平成25年度精神保健福祉事業功労者表彰が行われ、当協会からは、山内会長・有村理事・梁瀬理事が表彰を受けました。（次頁参照）

続いて「津軽民謡」や「津軽三味線」、地元の保育園児による「よさこいソーラン VS ねぶた」といった青森ならではの芸能が披露されました。

記念講演は「子どものこころは何がわかってきたか」というテーマで、浜松医科大学精神神経医学講座 森 則夫教授よりお話がありました。講演内容は、自閉症の早期診断、早期介入のため、浜松医科大学で出生した子どもと家族に対して7年間継続した調査を行ったことについての内容でした。

引き続き、「子どものこころの未来を考える」というテーマでシンポジウムが行われ、弘前大学大学院医学研究科 中村 和彦教授が座長を務め、中京大学現代社会学部 辻井 正次教授、公益社団法人宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター地域支援部長 福地 成氏がシンポジストとして発表しました。両氏ともに、被災地のこどもの心のケアについて継続的に関わっており、その実践をもとにした発表でした。

子どもの「心の傷を癒やすこと」よりも「心の健康さ」に焦点をあて、現実的な対処能力や自尊心を高めること、今既に行動できていることを大人が見つけて、褒めることが大切であるという内容が印象に残りました。



## <祝！！ 山内会長・有村理事・梁瀬理事 厚生労働大臣表彰受賞>

厚生労働大臣表彰を受賞された理事3名に受賞を記念して、一言をいただきました。

### 【山内会長】 \*当協会より推薦（写真左）

このたび大臣表彰を受けたこと、大変光栄に存じています。しかし、この栄誉はわたくし個人のものではなく、さまざまな形でお力添えを頂いた、埼玉県精神保健福祉協会の皆様や県内の精神医療、保健、福祉に関係したすべての皆様に与えられたものと思っています。

今後もこの栄に恥じることのないよう、皆さんと力を合わせて精神医療・保健・福祉の推進に努めていきたいと思ひます。



### 【有村理事】 \*埼玉県精神障害者団体連合会より推薦（写真中央）

栄誉ある賞を受けることができ、光栄です。青森もとても印象に残りました。

### 【梁瀬理事】 \*日本精神科看護技術協会埼玉県支部（日精看）より推薦（写真右）

今回、大臣表彰を受けたことは、私にとって身に余る光栄です。感謝申し上げます。

日精看に入会して28年になります。入院患者さん達を引率してソフトボール大会、卓球大会に参加してきました。ソフトボール大会では、時代の流れと共に入院患者さんだけではチーム編成の人数が不足し職員が参加することもありましたが、今日では皆様の努力によりソフトバレーボール・フットサル・グラウンドゴルフなど競技種目も増えています。

協会のお手伝いをして15年になります。事業財務委員や総務委員として、スポーツ大会等の活動に参加して、多くの方々と交流できた事は、私の貴重な財産になっています。これからも日精看と協会の一員として、協会の活動に参加していきたいと思ひます。

## <一般社団法人全国精神保健福祉連絡協議会について>

期日：平成25年10月24日（木）午後2時～5時

会場：青森県青森市文化観光交流施設「ねぶたの家ワ・ラッセ」

標記協議会は全国の精神保健福祉協会の連合体で、今年度は、全国から9つの協議会が参加しました。総会終了後、同協議会吉川会長による「リーダーシップとガバナンス」と題したミニレクチャーがあり、精神保健福祉法改正に関するガバナンスの大切さが説かれました。

続いて青森教育庁文化財保護課の岡田課長から「三内丸山遺跡を始めとした県内の縄文遺跡について」と題した講演があり、縄文人には虫歯がなかった、寝たきりと思われる20歳前後の遺骨が見つかり、縄文時代から介護があった等、興味深いお話がありました。

## <報告1> 第1回こころの健康講座

期日：平成25年8月31日（土） 会場：埼玉医科大学かわごえクリニック

一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会 代表の山本蘭氏を講師に迎え、「性同一性障害ってなに？～あなたの疑問にお答えします～」を行いました。

第1部では、「性同一性障害についての一般知識」と題し、当協会山内会長から性同一性障害の定義やジェンダーについて、性同一性障害の診断、治療、課題について講演がありました。

第2部では、前述の山本代表に「性同一性障害の当事者が置かれている現状と課題」についてお話いただき、当事者が感じる様々な困難（非嫡子問題、雇用問題、保険証やパスポートの問題等）について幅広いお話をいただきました。当日は、90名（定員100名）の参加がありました。



## <報告2> 彩の国ふれあいピック秋季大会（グラウンド・ゴルフ）

期日：平成25年9月29日（日） 会場：熊谷スポーツ文化公園

今年度も、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会の方に全面的にご協力いただき、グラウンド・ゴルフを行いました。

当日は、天候にも恵まれ、144名の方にご参加いただきました。昨年同様、「体験コース（8ホール）」と「競技コース（16ホール）」の2コースを作り、当日の体調に合わせて選んでもらいました。

初めてグラウンド・ゴルフに挑戦したという方も多く見られましたが、参加者はみな笑顔で楽しんでいました。



## <報告3> 第51回関東甲信地区精神保健福祉連絡協議会

期日：平成25年10月16日（水） 会場：千葉市民会館

当日は関東に大型の台風が上陸し、大荒れの天気の中、協議会が開かれました。

関東では、公益社団法人に移行したのは当協会のみ、神奈川県協会は一般社団法人に移行しました。千葉県の協会は、特定非営利活動法人として活動しています。

記念講演は、「千葉県の精神科救急医療について」というテーマで、千葉県精神科医療センター病院長の平田豊明先生が講演されました。

## <報告4>第41回埼玉県精神保健福祉卓球大会

期日：平成25年10月4日（金） 会場：行田グリーンアリーナ

今年度は、昨年度より多い17団体、24チーム(約300名)の方に参加いただきました。年々大会はレベルアップしており、選手の真剣な表情が印象的な大会になりました。

最優秀選手賞は、「埼玉精神神経センター デイケアA 背番号1番」の選手及び、「大宮厚生病院 デイケアA 背番号1番」の選手に贈られました。

参加者のみなさまお疲れさまでした。

### 試合結果（決勝トーナメント）

#### ■1位トーナメント

優勝 大宮厚生病院 デイケアA  
準優勝 西熊谷病院A  
第3位 聖みどり病院、  
埼玉精神神経センター デイケアA

#### ■2位トーナメント

優勝 大宮厚生病院 デイケアB  
準優勝 グリーンドア  
第3位 埼玉森林病院A、西熊谷病院B

#### ■3位トーナメント

優勝 障害者生活支援センター 杜の家  
準優勝 東武中央病院  
第3位 埼玉県立精神医療センター、東松山病院



## <報告5>第7回こころの青空グラウンド・ゴルフ大会

期日：平成25年10月11日（金） 会場：埼玉県障害者交流センター

秋晴れの天気の中、さいたま市グラウンド・ゴルフ協会等のご協力を得て、大会が行われました。5団体、63（メンバー54、スタッフ9）名の方に参加いただきました。

16ホールのうち、ホールインワンを2回出した方もおり、大変に盛り上がりました。

### 試合結果（メンバーのみ表彰）

■1位 34打 八潮病院メンバー  
■2位 40打 八潮病院メンバー  
■3位 40打 上武病院メンバー  
■ブービー賞 69打 八潮病院メンバー



## <報告6>一般寄付金の受領について

平成25年9月30日吉富薬品株式会社から、10万円の一般寄付金がありました。これは、平成24年度に「やさしい睡眠ハンドブック」を改訂した際の山内会長への執筆料として寄付されたものです。協会事業の実施のため、大切に使用させていただきます。

### お知らせ 「やさしいこどもの発達障害ハンドブック」を改訂しました

平成21年に発行された「やさしいこどもの発達障害ハンドブック」を、一部改訂しました。今回は、主に薬物治療や関係機関の情報の更新です。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。なお、非会員の方には、一冊100円でお分けすることができます。

### イベント情報

協会が主催、共催するイベントについてご案内いたします。  
お問い合わせは、協会事務局(048-723-5331)にお願いします。

#### ■ 第2回こころの健康講座

日時：平成26年1月26日(日) 午後2時～午後4時(午後1時30分開場)

会場：さいたま文学館 文学ホール(桶川市若宮1-5-9)

(JR高崎線「桶川駅」西口徒歩5分)

内容：講演 「男性にもある?!更年期障害～体とこころの変化を見逃さないために～」

講師 東京女子医科大学附属青山病院 泌尿器科部長 前田佳子氏

#### ■ SAITAMA 心の健康フェスティバル IN 本庄

日時：平成26年2月23日(日) 午前2時～午後4時(午後1時30分開場)

会場：本庄市民文化会館 大ホール(本庄市北堀1-4-2-3)

(JR高崎線「本庄駅」南口徒歩15分)

内容：講演「心がフツと軽くなるコツ」

講師 精神科医、コメンテーター 名越康文氏

#### △△ 編集後記 △△

師走を迎え、みなさまお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

全国精神保健福祉連絡協議会では、障害者の芸術活動を進めており、同協議会が作成した精神障害者作品による2014年のカレンダー「こころに平和を」が数冊事務局に届いています。

どの作品も優しい色遣いになっています。ご希望の方、先着5名様に差し上げますので、事務局にご連絡をください。(福島)